



開校34周年

三小だより

令和5年4月6日 発行
<4月号>

江戸川区立南葛西第三小学校
校長 佐久間 貴広

4 質の高い教育を
みんなに



よさを引き出す教育を目指して

校長 佐久間 貴広

保護者の皆様、お子様の御入学、そして御進級、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。本日、1年生 65名を新たに迎え、全児童476名、16学級で、南葛西第三小学校の令和5年度がスタートしました。

さて、宮脇 隆校長の後任として、4月1日付で着任いたしました佐久間 貴広と申します。『こち亀』で有名な葛飾区亀有より異動してまいりました。三小の子供たちのために、教職員と力を合わせ、尽力してまいりますのでどうぞよろしくお願いします。

教育を英語で「Education」と訳しますが、語源はラテン語で「能力を導き出す、引き出す」という意味だそうです。教育＝「教え、育てる」ことが私たち教職員の使命であり、それは、子供たちのよさや可能性を引き出すことでもあります。その中心となるのが授業で、学習内容が分かり、自信が付くような授業を通して、自分のよさに気づき、そのうえで友達のものにも気づき、よりよい関係づくりにつなげていきたいと思っています。「学校が楽しい」「授業が分かる」「やればできる」と笑顔で学校生活を送ることができるよう、教職員が心をつづめて『チーム三小』として、教育活動の充実に取り組んでまいります。

また、これまで本校が取り組んできた多様性や安全・安心の教育活動は、これからも充実を図ってまいります。一人一人の違いを認め、互いを尊重できる子供、もしもの時に、自分の命は自分で守ることができる子供へと教職員、保護者・地域の皆様と一緒に育てていきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も大変にお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

5月8日より感染症新型コロナウイルス感染症の位置付けが、2類相当から5類に移行する方針の発表や、マスクの着用が個人の判断に任されるなど、少しずつ感染症対策が緩和される方向で動いています。しかし、今年度の始まりも、基本的な感染対策を行いながらの教育活動であることに変わりありません。引き続き子供たちの健康・安全を第一に考えながら教育活動の充実に向けて努めてまいります。御家庭においても、体調が悪い場合は無理をさせないなど、お子様の健康管理に御理解と御協力をお願いいたします。